

ふれあい

2024

4

No.445

牛久愛和総合病院 広報誌



「新年度のご挨拶」

常仁会グループ理事長

たねだ よしろう
種子田 吉郎



2024年度を迎えるにあたり皆様にご挨拶申し上げます。

新年度のはじまりと共に「牛久愛和総合病院」へ70名、グループ全体では132名の新入職員を迎えることができ、大変嬉しく思います。

昨年は約3年続いた新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類感染症に変更され、中止となっていたイベントの再開や多くの外国人観光客の姿を見かけるようになるなど、コロナ禍前の日常に戻ったことを実感する1年となりました。

一方、長引くインフレやエネルギー価格・物価の上昇、長期化するウクライナ戦争やパレスチナ問題など、世界経済の先行きはさらに不透明感が増しております。また、日本を含む世界各地で起きた夏の猛暑や豪雨・地震などの異常気象を見ると不安ばかりがつのります。

2024年は年初より能登半島地震や羽田空港での航空機事故という大きな災害や事故が続き、波乱の幕開けとなりました。能登半島地震の際には、地域災

害拠点病院の指定を受けている当院の災害派遣医療チーム（DMAT）も要請を受け2回現地へ派遣され、医療の面から支援を行いました。被災された皆様、航空機事故で犠牲となられた方々におかれましては謹んでお悔やみ申し上げます。また、皆様の安全と被災地の1日でも早い復興を心よりお祈り申し上げます。

牛久愛和総合病院を中核施設とする常仁会グループは4つの医療法人と2つの社会福祉法人で構成され、茨城県、新潟県、高知県、福岡県、宮崎県において全16施設を運営しております。

当院では、2023年度より基幹型の内科専攻医プログラムを開始いたしました。内科専攻医プログラムとは、基幹施設と連携施設の両施設にて研修を行い、内科領域全般にわたる幅広い症例経験を積んで内科医としての能力を高める制度です。プログラムの統括責任者・管理者 脳神経内科部長 中嶋秀樹先生を中心に、基本的な臨床能力を養い、丁寧な患者さん対応を身に着けるとともに、各診療科の指導医のもとで学び、患者さんから信頼される内科専門医を基幹施設として育成することが出来るようになりました。

2024年度は筑波大学との連携により、専攻医・初期研修医を10名受入れさせていただきます。

（専攻医入職者数…2023年度1名・2024年度2名・2025年度3名募集、初期研修医入職者数…2023年度5名・2024年度6名と1名増員※2024年度は1年目2年目合わせて11名が学んでおります）

また、国際貢献として、介護職において2022年度より関連法人であるグローバル・ウェルフェア協同組合を活用し、外国人技能実習制度による外国人の雇用を開始いたしました。2023年度は24名が配属、今年度は31名が配属予定でございます。3年後には、グループ全体で100名を超える外国人技能実習生が実習を行う予定です。

今後も未来の優秀な人材を育てることに力を入れ、当院の理念である「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」の3本柱を通じて地域住民の皆様へ最高の医療・福祉を提供できるよう職員一同日々研鑽を続けてまいります。

皆さまの未来が明るく輝かしいものになることを心から祈念し、新年度の挨拶とさせていただきます。

牛久市 医療機関健診(検診)について

総合健診センター

《対象者》
 30才以上で牛久市の住民の方であれば受診可能です。(年齢基準日…令和6年3月31日)
 国保特定健診・基本健診は、牛久市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者が助成対象となります。

《健診項目》
《組み合わせ自由健診》

30代健診・国保特定健診(注1)には、胸部検診・胃がん検診・大腸がん検診(注2)・頭部MRI検査など、ご自分の気になる項目に合わせ、自由にコースを選べる健診内容になっています。

(注1) 40才以上の社会保険加入の方は補助が受けられません。加入している健康保険組合によって補助内容は異なりますので、加入健保にお問い合わせ下さい。

(注2) 大腸がん検診のみのご利用はできません。

《医療機関ドック》

人間ドック・脳ドックの2種類が受診可能です。胃がん検診は通常バリウム検査ですが、人間ドックの場合は内視鏡検査への変更も可能です。(内視鏡検査の補助は2年に1回(偶数年齢)となります)また、オプション検査で50歳以上の男性の方は前立腺がん検診(P SA検査)も助成の対象となります。

《受診までの流れ》

- ①牛久愛和総合病院 総合健診センターへ申込
- 希望する健診コース及び予約日の決定
- ②牛久市保健センターに受診券の申請
 医療機関名・予約日・健診項目を伝える
 (申請方法…窓口：即日発行、電話・電子申請：1週間〜10日で自宅郵送)
- ③当健診センターからご自宅へ事前資料を郵送
- ④受診当日：受診券を忘れずに持参
 ※保健センターへ受診券の申請を忘れずと、受診出来ない事もありますのでご注意ください。

最後に健診センターでは皆さまの健康異常の早期発見と健康維持に取り組み、安全で安心な健診(検診)を実施しております。受診される皆さまにとって最高の医療・サービスを提供できるようスタッフ一同努めてまいります。

DMカフェ
 糖尿病・代謝内科
 尾本 美代子



今回は糖尿病と問食についてです。糖尿病患者さんは、健康な方と比べて血糖値が上がりがやすく下がりにくい傾向にあります。お菓子などの嗜好食品は、単純糖質や脂質が高いことが多く、少量でも血糖が上昇しやすいことに注意が必要です。摂取した時間や摂取量・内容によって、血糖値の日内変動が変化し、血糖コントロールに影響します。そのような状態が長期間継続されることにより、合併症の進行や肥満、脂質異常、高血圧症の進行などにもつながっていきます。ただ、頭ではわかっていてもどうしても食べたくなってしまふ、などの悩みがあるかもしれません。その場合は、期間を決めて(例えば2週間、1か月など)は摂取しないでみると案外、なくても大丈夫と思えるかもしれません。また、毎日ではなく、食べる日・タイミングを決めて、何をどのくらい、いつ食べたが自覚する、カレンダーなどに記録する、などの工夫をすることで、メリハリがつき間食の量や回数を減らすことができるかもしれません。主治医と相談しながら、ご自身の許容範囲を見極めて豊かな生活が送れるとよいですね。

Dr 趣味リレー

腎臓内科 石井 知子
 高身長を理由に誘われて小学生で始めたバスケットボールと、必死でバイトをして試合以外の長期休みを全て捧げた海外旅行が趣味でしたが、子供もできてすっかり動けなくなった今の趣味は、釣りくらいでしょうか。
 子供の頃、よく父に近所の小川に連れて行って貰いました。モツゴという口の小さい小魚を赤虫で釣る簡単な釣りでしたが、口が小さいのでタイミングを合わせないとなかなか針がかりせず、「合わせ」の面白い釣りでした。そこからずっと、釣りが、というより「合わせ」が好きです。ハゼ釣りで魚が針を深く飲み込んでしまいう前に綺麗に口に針をかけられれば嬉しいですし、口が小さくて合わせにくいカワハギ釣りが大好きです。大きい魚は美味しいし引きが強くて楽しいですが、小さい口に針をかけられることの方が喜びを感じます。

また、溪流の美しさと、溪流魚が好きで、ここ数年は溪流釣りにも挑戦しています。子供を親に預け、水も空気も綺麗な場所ので綺麗な魚を釣る、最高です。

春秋園だより

春秋園だよりをお読みいただきありがとうございます。

介護老人保健施設春秋園は、牛久愛和総合病院の奥にある4階建ての和風の建物で、介護保険サービス(在宅系、施設系)を提供しています。

春秋園だよりでは、各フロアで行われるレクリエーションや、行事、春秋園の特色などを紹介させていただきます。

1階フロアでは、月々土曜日の10時～16時の間で、通所リハビリテーションという通いのサービスを実施しています。1日60名近くの利用者様が通われており、午前中はリハビリや入浴、午後はレクを中心にごしています。レクは利用者様の好みに応じて選べるよう、手工芸中心の作業レクと、体操や脳トレ、ゲームなどを行う運動レクと分かれて行います。昨年度からはボランティアの受け入れも再開されました。

2階は入所フロアで、約60名の方が生活されています。全体的ににぎやかで、廊下を通ると、自主トレをがんばっている方、おしゃべりを楽しんでいる方、様々な様子がみられます。

通常のレクは食堂で行いますが、夏祭りや敬老会などの大きな行事では、日曜日に1階のフロアを利用して盛大に行っています。

3階と4階はユニットケアと呼ばれる、小集団や家に近い環境を意識した作りで、各階20名定員になります。より個々のペースに合わせた支援を行えるため、のんびりとした様子です。通常のレク以外に、調理レクなども行えるのも、ユニットならではの思いです。

各フロアが、それぞれの雰囲気を活かして、日々利用者様の笑顔をひきだすためにレクを工夫しています。4月になり、新しい仲間も迎え、気持ちも新たにがんばりますので、これからもよろしく願っています。

(春秋園 職員一同)

部署紹介

地域医療連携室

係長 鈴木 友文

今回は地域医療連携室をご紹介します。地域医療連携室は、患者さまが地域で適切な医療を受けられるように支援する部署になります。

現在では、地域内の医療機関がそれぞれの施設の特徴に応じて機能分担や専門化を進め、連携して効率的な医療サービスを地域に提供していくこととされています。

そこで必要になるのが、医療機関同士の連携を円滑にするための部署であり、それが地域医療連携室となります。

例えば皆さまがクリニックから当院への紹介を受ける際、ストレスなく受診できるようにクリニックとの調整を行います。受診後には皆さまが当院で受けた診察や検査結果などの情報をクリニックの先生方が把握できるように、診療情報の返信を管理しています。

また、地域医療連携室は病院の広報担当としての役割を担っています。

地域のクリニックに当院の機能を詳しく知ってもらうため、クリニックを訪問し最新の情報を提供しています。ときには医師とともにクリニックを訪問し、医師同士の面会のお手伝いをしています。医師同士が直接会い対話することでお互いを知り、医師同士の信頼が生まれます。

地域のクリニックと当院の医師が良好な関係性を築くことにより、クリニックの先生は安心して皆さまを紹介していただき、当院も信頼に応えようと最大の注意を払って診療を行うようになります。

このような関係性が皆さまにとって安心できる地域医療につながります。

私たちは皆さまに良質で安心できる医療環境を提供できるように、微力ながら日々励んでいます。

入職者

3月1日付

■総務課

事務 長妻 優

どんな時も笑顔を忘れず、少しでも皆様のお役に立てるよう努力して参ります。

■看護部

看護師 小山 遥

北海道から引越してきました。今までの経験を活かして、患者様ファーストの看護を行っていきます。

■医療情報部

看護師 桶本 沙紀

茨城県に引越し、茨城での生活に慣れてきました。地域の医療に貢献していきたいです。

■医療情報部

外来クラーク 岡田 美貴代

経験してきた事を生かしつつ、新しい事をコツコツと覚えていきたいです。

■外来クラーク

山口 知紗子

プランクがありますが、少しでも早く環境に慣れるように業務に努める所存です。

■外来クラーク

小松崎 純子

病院でのお仕事は初めて

なので緊張していますが、新鮮な気持ちで取り組みたいと思います。

■事務

長山 敏哉

褒められて伸びるタイプだと思っています(笑)。医療用語等、日々研鑽を積んでいきたいです。

3月16日付

■歯科

歯科衛生士 杉山 理恵

長所である笑顔と明るさを活かし、地域医療に貢献できるように努めていきます。

■救急救命士科準備室

救急救命士 諸川 翔

院内救命士として多くの市民の命を救える様に救急知識を幅広く学んでいきたいと思えます。

■看護部

看護師 佐藤 真由美

笑顔絶やさず、患者様やそのご家族を支えられるように努めていきます。

■春秋園

リハビリ 作業療法士 坂巻 恵梨香

この度愛和病院から転籍となりました。早く皆様の顔と名前を覚えて色々お話ができるようにしたいです。

《出来事ピックアップ》

卒園式

3/10

3月10日(日)卒園式を行いました。晴れわたる空の下、元気に笑顔で登園してきた卒園児達。

保育士による合唱で、第一部式典が始まりました。緊張した顔で入場しました。保育証書授与では、名前を呼ばれると「はい。」と大きな声で返事をして立派に受け取っていました。



第二部「リズム」第三部「歌」第四部「詩」を行いました。一年間やってきたものの中から自分の好きな詩を朗読し、大きな拍手をもらいました。



最後にぐりとぐらの衣装に着替え、お母さんにメダルを渡しました。そして、両親の御輿に乗って祖父母達たくさん家族に見守られながら、紙吹雪の中巣立っていきました。(保育課係長・榊原)

編集だより

日差しがあたたかく、心地の良い季節になりましたね。新年度ということもあり忙しい日々を過ごされている方も多いかと思えます。そんな中だからこそ詰めていた息を一つ吐いて、窓の外を眺めてみてください。青い空が綺麗ですよ。(Y・A)

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ・膠原病内科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科、血管内治療科

【専門外来】

内科(禁煙外来)
整形外科(股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節)
小児科(小児循環器、小児心理、小児免疫)
皮膚科(レーザー外来)
外科(下肢静脈瘤外来)
ストーマ外来
そけいヘルニア専門外来
透析外来
内視鏡検査
検診検査(乳がん検診)

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ http://www.jojinkai.com

《関連施設》

- 総合健診センター Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス Tel 029-874-8791
人工透析センター
読影センター
地域リハ・ステーション
介護老人保健施設 春秋園 Tel 029-870-3100
ひたち野ステーションクリニック Tel 029-896-6200
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久 Tel 029-817-5111

